

フィールドワーク

葛西臨海公園で野鳥観察会に参加しました



2026年2月22日 場所：葛西臨海公園

2月22日（日）、葛西臨海公園で行われた東京都生物教育研究会主催の野鳥観察会に、生徒3名が参加しました。12時に公園入口の駅前ロータリーに集合し、海風を感じる中での活動となりましたが、生徒たちは防寒対策を整え、元気に出発しました。

今回の目的は、実際の自然環境に足を運び、生物の多様性や生態系のつながりを肌で感じることです。生徒たちは持参した双眼鏡や図鑑、カメラを片手に、熱心に野鳥の姿を探していました。自分たちの目で発見し、図鑑と見比べながら種類を特定していくプロセスを通じて、観察力と科学的な探究心が大きく引き出される有意義な時間となりました。

■ 観察記録

当日は天候にも恵まれ、非常に多くの野鳥を観察することができました。希少な「クロツラヘラサギ」や、上空を舞う「ミサゴ」などの猛禽類をはじめ、なんと40種類近い鳥たちとの出会いがありました。

カモ、サギ、カモメ、ハシビロガモ、ヒドリガモ、カルガモ、マガモ、コガモ、キンクロハジロ、スズガモ、ホオジロガモ、オオバン、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハマシギ、イソシギ、セグロカモメ、ユリカモメ、アオサギ、カワウ、クロツラヘラサギ、ダイサギ、コサギ、ミサゴ、ノスリ、チョウゲンボウ、キジバト、コゲラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、ツグミ、シロハラ、ニシオジロビタキ、スズメ、イソヒヨドリ、ハクセキレイ、カワラヒワ、カワラバト

今回参加したのは1, 2年生。本校は授業でも部活動でもフィールドワークを大切にしています。2年生は、地理総合で都市問題を勉強した後なので、より自然の大切さを感じられたのでは。GISで葛西臨海公園付近の変化を見ると面白いよ！（地理教員より）



フィールドワークの様子